

心のGPSで合わせる



左足がそろえれば、右足も両手もそろろう 心もそろろう

運動会を成功させるための練習が10日(月)から始まった。梅雨後半の天候で運動場が使用できず、体育館での練習が続いている。初日はエイサーで始まり、二日は入場行進とハッピーダンスだ。

GPSは、グローバル・ポジショニング・システムの略で、人工衛星が発する電波を利用して、自分が地球上のどこにいるのかを正確に割り出すシステム。米軍の軍事技術の一つだが、航空機や船舶などの自動航行システムで使われ、近年ではカーナビゲーションや携帯電話、カメラなどに組み込まれ、位置情報を利用したサービスが行われている。

人間は機械ではないので、人工衛星からの電波をキャッチすることは出来ない。また、みんな身長や歩幅、体力やスピード、瞬発力、タイミングの違いがあり、機械のように同じに動けない。だから行進が出来ない、訳ではない。みんな違いがあるけれども、同じように行進できるのは、心のGPS機能があるからだ。

太鼓のリズムで行動のタイミングを合わせ、縦・横の並びを音と空気で読み取り合わせ、心で呼吸を合わせる。呼吸は、やる気と信頼で生まれる集団美、連帯感、充実感、一体感だ。

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより 47 号
R1. 6. 13

ドリブルインかパス&ゴールか?一瞬の判断

何度か何度も練習するのは、心を合わせることが出来るからだ。行進で、前も後ろも同時にそろって動けるようになれば、全ての点が同時に動きだし、全ての点が同時に止まる事が出来る。運動場で、そういう行進が出来ると、観ている人達に感動を伝えることが出来る。

運動会での行進は、みんなの意気込みを見せつける場だ。心のGPSでみんなの心をひとつにする場なのだ。

ランニングシュートのR選手



中体連総体を振り返る



夏季総体での目標は、決勝に行くことでした。その目標を達成するために、昨年、3年生が引退した頃から練習を頑張ってきました。

前大会ではベスト4に入っていました。しかし、次の大会くらいから、他の中学校チームに負けてしまい、ベスト4に入ることができませんでした。

中体連総体のシードをかけた大会では、2回戦でN中と当たり、前半は、いい勝負だったと思っていました。後半に点差をつけられ、勝つことができずにシードを失ってしまいました。

シードなしで迎えた今大会、2回戦で第2シードのA中と戦い、なんとかギリギリで勝利することができました。

3回戦は疲れが残り、勝てそうなH中に負けてしまい、決勝に進むことができませんでした。体力が無かったと感じます。

県大会までにスタミナや体力をつけて、1回でも多く戦えるよう頑張りたいです。

男子バスケットボール部
Y・Sさん